

住みよいまちづくり情報誌

ときめき

新莊

Vol.61

令和8年3月26日

発行 住みよいまちづくり新莊会
 (水戸市新莊市民センター内)
 〒310-0036
 水戸市新莊2-11-2
 Tel.029-221-7851

責任者 住みよいまちづくり新莊会
 会長 川又 一郎

編集 新莊会広報部

印刷 株式会社高野高速印刷
 題字・坂 俊治

新莊学区の常住人口 世帯数 2,893

男 2,615 女 2,736 合計 5,351 (令和8年2月1日現在)

年齢別人口

0~14才 473 (8.8%) 15~64才 2,973 (55.2%)

【参考値】

65才以上 1,905 (35.6%)

(令和8年2月1日現在)

新莊ふれあいまつり開催



大賑わいのバザー (新莊女性の会主催)

3月1日(日)、新莊市民センターにおいて「令和7年度新莊ふれあいまつり」が昨年度に続き開催され、晴天のなか、延べ300人の地域の皆様が参加し、おまつりを楽しみました。

ホールにおいて開会式に続き定期講座・利用団体計9つの発表が行われ、小会議室では指圧体験教室、和室では石州流茶道、市民サロンではバザー、調理室では豚汁販売、駐車場・市民サロンでは肉まん、あんまんなど6つの模擬店販売が、それぞれ行われました。

発表会のあと、ホールにおいてバザーなどの収益金贈呈式が行われ社会福祉協議会新莊支部に寄贈されました。また、最後のお楽しみ抽選会ではホール満場のなか、十等賞から二等賞まで、五十二個の賞品が当選者に渡り、盛り上がるのうちに閉会となりました。



抽選会での賞品当選発表



抽選一等賞当選者



はまゆう会 (民舞)



水戸市民の集い 高橋靖市長挨拶

2月25日(水)、「水戸市民の集い」が水戸市民会館において開催され、新莊地区では、次の方々が受賞されました。

○永年勤続町内会・自治会長長ほう賞
 ・十五年勤続
 寺門 修次様(松本町二丁目三区)
 加藤 紀彦様(サーパス末広町)

○市民清掃功労団体ほう賞
 二十三夜尊延命地蔵びんころ会様

令和7年度
水戸市ほう賞受賞者

- 民生委員・児童委員
 大沼かつ江様、小瀧みさ子様
- 齊藤 友子様
- 心配ごと相談員(相談員)
 天谷 久様

第56回
水戸市社会福祉大会顕彰者

10月21日(火)、水戸市社会福祉大会が水戸市民会館において開催され、新莊地区では、次の方々が多年にわたる地域福祉の増進の功績により表彰されました。



歌謡



ダンス
スポーツ



コーラス



太極拳



フォークダンス
さくら



和宝会
・連吟・仕舞

新莊ふれあいまつり

発表会、模擬店
一部紹介



童謡



友美会
・民謡



お茶席
・石州流茶道



豚汁スタッフ



模擬店
・肉まん
・あんまん



模擬店
・ポップコーン
・焼きいも

新莊会ホームページの紹介

新莊会や関係団体からの回覧等のお知らせをいち早く掲載していますのでご利用下さい。

名称「水戸市新莊地区地区会 住みよいまちづくり新莊会」

住みよいまちづくり新莊会

※検索のほか、QRコードからもアクセスできます。



南天クラブ 設立60周年市表彰記念

令和7年度 水戸市高齢者クラブ受賞者

11月27日(木)、水戸市及び同市高齢クラブ連合会は、ヒロサワ・シティ会館において令和7年度の功労者を表彰しました。

新莊地区では、南天クラブ(代表青山道隆様)が、設立60周年の多年にわたる地域の育成発展と市の福祉行政推進の功績により表彰されました。

新莊地区人権啓発講演会

演題「落語で考える人権問題」
講師 落語家 柳亭 市寿 師匠

12月9日(火)午後、市民センターにおいて26人が参加し、市計画により1時間半にわたり、落語家柳亭市寿師匠に人権問題を題材にした落語を披露していただきました。



柳亭市寿師匠

新莊地区エコリサイクル研修会 「リテム(廃棄物再資源化)水戸工場」を研修して

2月3日(火)、晴天に恵まれたこの日、新莊地区エコリサイクル研修会が、28名が参加し行われました。

研修会は、午前、茨城町に所在するリテム(株)水戸工場のリサイクルの作業状況を研修したのち、笠間市に



再資源化物の数々

て、昼食後、稲田の採石場を見学し、道の駅で小休止し帰路につきました。このリテムは、リソーセステクノロジー&マネージメントの略です。この会社では東京と水戸の2つの廃棄物再資源化工場と東京所在の前処理選別施設が連携し、多種大量の廃棄物を受け入れ高い効率と精度でリサイクルを実現しております。

ここ水戸工場では、東京工場で破碎処理した非鉄金属混合物をさらに高品位処理金銀銅滓、ステンレス、アルミ、プラスチックなどに細かく選別破碎する作業を行っており、研修では廃棄物のリサイクルの仕組みについて、オリエンテーションと現場の処理状況を歩いて確認し、理解を深めることができました。



リテム水戸工場にて

令和7年度 新莊地区市民運動会 (第64回水戸市体育祭)開催

10月12日(日)、快晴のなか新莊小学校校庭において、令和7年度新莊地区

演じた落語は「道具屋」と「八五郎出世」の伝統の江戸落語で、そのユーモラスな話芸に、会場は終始笑いに包まれました。

この講演を通じ、堅苦しくなりがちな人権問題について、落語特有のユーモアや人情話にのせることで、日常生活における人権尊重、人への優しさ、思いやりなどの大切さを考える機会を与えて頂きました。



パン食い競争

市民運動会が川又一郎実行委員長のもととスポレク部計画により、午前中開催されました。

大会は、前年度の10種目に、パン食い競争とつな引きを加えて実施され、終始盛り上がりうちのうちに終了しました。参加者は約3000人でした。

新莊地区歩く会 秋の水戸路(もみじ谷、千波湖方面)を歩く

11月16日(日)、新莊地区歩く会が、晴天に恵まれた秋空のもと紅葉したもみじ谷、千波湖方面において実施されました。

参加者は38人で、9時前に出発し登り下りのある約5キロの道のりを約2時間半で歩きました。歩数は約1万2千歩でした。

コースは、市民センター出発後、桜山、もみじ谷を通過し公園センターで小休止。田鶴鳴梅林を通過し、少年の森で休憩した後、千波湖畔を半周し、借染園内を東門から吐玉泉、西門に抜け、歴史館の蓮池からイチョウ並木を通過して市民センターに戻りました。到着後は各自弁当を受領し終了となりました。

11月16日(日)、新莊地区歩く会が、晴天に恵まれた秋空のもと紅葉したもみじ谷、千波湖方面において実施されました。

参加者は38人で、9時前に出発し登り下りのある約5キロの道のりを約2時間半で歩きました。歩数は約1万2千歩でした。

コースは、市民センター出発後、桜山、もみじ谷を通過し公園センターで小休止。田鶴鳴梅林を通過し、少年の森で休憩した後、千波湖畔を半周し、借染園内を東門から吐玉泉、西門に抜け、歴史館の蓮池からイチョウ並木を通過して市民センターに戻りました。到着後は各自弁当を受領し終了となりました。



少年の森遊戯施設の前にて

令和7年度 第2回ユニカール大会で和気あいあい

令和7年度

優勝	俊夫/横山 せな 川又 健志
2位	英一/飛田美江子 皆川 溪
3位	俊安/小網 静子 横山 はな
4位	孝太/三田部志げ 佐川 孝之



3位 決定戦

2月15日(日)、新莊市民センターにおいて46人が参加して本年度2回目のユニカール大会が行われました。13チームにより1チーム2〜4試合が実施され、和気あいあいゲームを楽しみました。

別稿
特寄

新莊小学校
校長 関谷 隆徳

新莊小、 2年間のあゆみ！



新莊小学校に赴任して二年が過ぎようとしています。校長として、子どもたちのために保護者・地域の皆様と連携して学校経営に努めております。新莊地区のかえりの子どもたち、どのような子どもに育ってほしいか、職員一丸となって尽力しているところです。一年目は「自ら考えて行動する児童の育成」をスローガンに取り組んでまいりました。自ら考えることは発達段階によっては難しい目標ではありま

たが、教育活動の中で職員が精一杯子どもたちに指導してくれました。日々の教育活動の中でもできるだけ自分自身を自己管理できるように、ノーチャイルドで学校生活を送るなど工夫をしてまいりました。

二年目は「互いを認め合える児童の育成」です。自分自身のことから他者への関わりを意識しました。この子どもたちが社会へ旅立つとき、よりよく社会の一員となるようにスローガンを立ち上げました。

今年の子どもたちの成長を振り返ると、子どもたちは「互いを認める」他者を意識することができるようになってきました。これは大きな喜びです。授業の中では協力的な学びを通して友達のを考えを受け入れながら自分の思いを表現することができるようにな



羽子板制作



昔遊び-追羽根

なったり、授業以外ではボランテニア活動に積極的に取り組んだりする子どもたちが増えてきました。活動内容は「落ち葉掃き」や「あいさつ運動」などであり、人のために役に立ちたいという思いやりの気持ちが大きく育ってきたことが実感できました。

この二年間のあゆみには、保護者・地域の皆様との関わりが大きな後押しになっていきます。協力的な保護者の方々だからこそ、子どもたちのために共に歩んでこられた二年間でした。今後とも持続可能な関わりを維持していきたいと思えます。

心温かい人が集まるこの新莊地区。地域の皆様にはたくさんパワーをいただいております。そして常に新莊小学校のことを考えてくださっていることを再確認しました。校長としてはとても心強いパートナーです。今後ともこの新莊小学校のかえりの子どもたちのためにお力添えをよろしくお願いたします。



9月15日(月)敬老の日、令和7年度新莊地区「福寿のつどい」が残暑厳しいなか、新莊市民センターにおいて笹島隆治実行委員長主催のもと、榎塚禮子実行委員長代行以下27名の支援により開催されました。

この会の参加者は、令和4年度から新しい敬老会の事業により、75歳、80歳、85歳及び90歳以上に達する方々(4月〜翌3月生まれ)を対象としています。今年度は、該当の招待者445人中、昨年度とほぼ同じ54名の方が参加されました。



高橋 靖 水戸市長

前半の式典では、高橋靖水戸市長はじめ多くの来賓の方々に祝辞をいただき、吉成保一様に参加者を代表して謝辞をいただきました。



ゴスペル合唱



マジックショー

川島様、川合様両氏によるマジックショー、あかしあゴスペル教室24名様によるゴスペル合唱が行われました。最後は、教室の方々と参加者、実行委員全員が一緒に、ふるさとなどを歌い、会は和やかに終了しました。

編集部委員

川又 健志・塩井 雅子・岩淵 延子